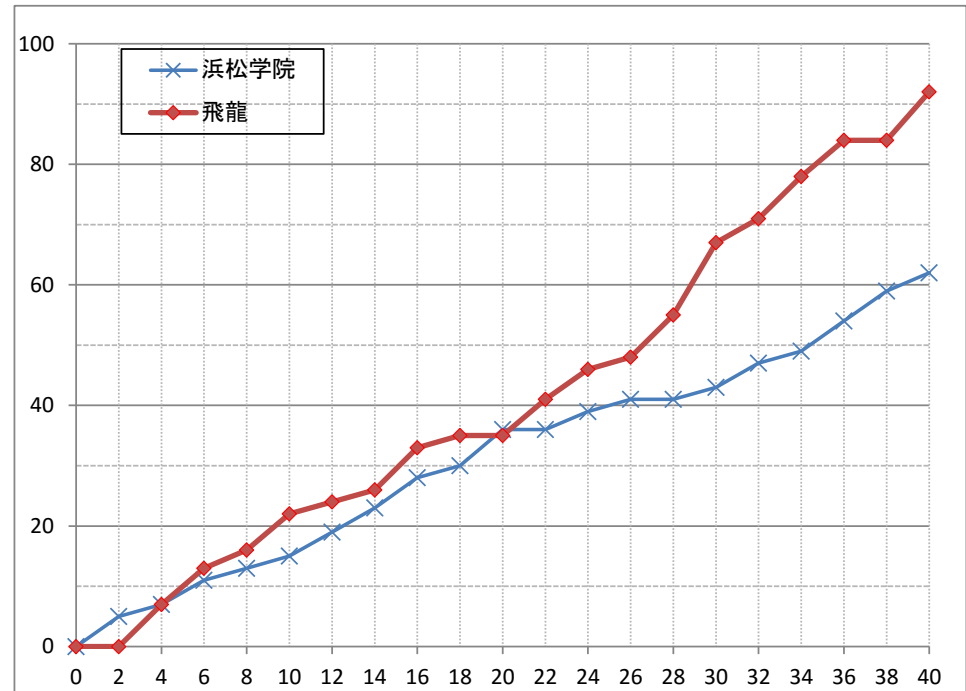


平成29年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【 得点経過 】

決勝リーグ		TEAM A		TEAM B
試合日	2018年1月27日	浜松学院 (西部)	62	92 飛龍 (東部)
会場	このはなアリーナ コート Bコート	15 - 22 21 - 13 7 - 32 19 - 25		
開始時間	11:40		OT	

TEAM A 浜松学院 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		足立 悠太	0	0	0	0	0
5	DNP	赤土 大介	0	0	0	0	0
6	*	新村 健心	18	1	7	1	2
7	*	中村 健生	2	0	1	0	0
8		鈴木 涼輝	0	0	0	0	0
9	*	于 振華	9	0	4	1	4
10	DNP	陳 相廷	0	0	0	0	0
11		小金 沢 彪	2	0	1	0	2
12	*	伊藤 凧都	13	0	5	3	4
13	*	葉山 大誠	12	0	5	2	4
14	DNP	長坂 元暉	0	0	0	0	0
15		辺田 涼介	6	0	3	0	2
16	DNP	大庭 颯馬	0	0	0	0	0
17	DNP	松本 楓	0	0	0	0	0
18	DNP	堀江 俊司	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			62	1	26	7	18



TEAM B 飛龍 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西尾 昂也	3	1	0	0	3
5		杉山 裕介	11	0	5	1	0
6		大武 海斗	0	0	0	0	1
7	*	原田 未央	5	1	1	0	1
8	*	原 千容	14	0	5	4	2
9	*	関屋 心	21	1	7	4	2
10		山村 祥太郎	6	2	0	0	0
11		藤村 夏生	4	1	0	1	0
12		松井 翔	0	0	0	0	0
13		色山 輝	0	0	0	0	0
14		大塚 惟央	4	0	2	0	4
15	*	リュウヤハオ	10	0	3	4	1
16	DNP	本橋 献人	0	0	0	0	0
17		杉本 敬太郎	2	0	1	0	0
18		高須 崇介	8	2	1	0	0
19		木場 稜斗	0	0	0	0	0
20		中山田 海渡	4	0	1	2	0
21		鈴木 健太郎	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			92	8	26	16	14

【 戦評 】

1PD 両チームともマンツーマンでスタート。序盤、浜松学院は⑥新村のバスケットカウントや⑬葉山のリバウンドシュートなどで流れをつかみ、7-0とリードする。一方、飛龍も交代で出場した⑱高須の3Pを皮切りに⑨関屋の連続得点で一気に9-12と逆転する。その後、一進一退の攻防が続くが、飛龍は⑩山村の2本の3Pなどで抜け出し、22-15で第1ピリオド終了。

2PD 浜松学院は⑫伊藤や⑬葉山のドライブなどで追い上げを図るが、飛龍も⑤杉山のドライブや⑧原のゴール下などで応戦。浜松学院はディフェンスのプレッシャーを強め、速い展開の中から積極的に1on1を仕掛ける。終盤、浜松学院は⑨于のリバウンドシュートや⑫伊藤のジャンプシュートでついに逆転し、36-35で前半を終える。

3PD 飛龍は出だしからフルコートディフェンスを仕掛ける。オフェンスでも⑨関屋、⑤杉山が積極的に1on1を仕掛け、一気に逆転する。浜松学院も⑥新村のジャンプシュートで対抗するが、飛龍の激しいディフェンスを切り崩すことができない。残り3分、50-41となったところで、浜松学院はタイムアウトを請求するも、飛龍の勢いは止まらず、終盤、④西尾、⑦原田、⑨関屋の3Pなどもあり、67-43で第3ピリオド終了。

4PD 飛龍は⑧原、⑨関屋の1on1などでさらにリードを広げる。挽回を図りたい浜松学院は⑥新村や⑬葉山などが果敢に攻撃を仕掛けるが、飛龍の勢いは止まらない。終盤ベンチメンバーの活躍もあり、92-62で飛龍が決勝リーグ初戦を勝利した。

戦評(文責) 伊藤 忠(吉原高校) 記入者 山下豊司・朝比奈秀太(駿河総合高校)